

令和2年度 新規・充実事業の実施結果

「令和2年度事業計画・収入支出予算書」で定めた新規・充実事業について、以下のとおり実施し、事業の充実を図りました。

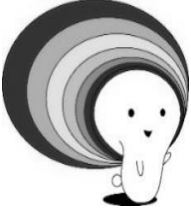
なお、令和2年度においては、新規・充実も含めすべての事業において、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、真にやむを得ない場合に中止・延期や利用自粛の要請を行ったほか、オンラインによる会議の開催をはじめ、独自の感染予防マニュアルや感染防止資器材の配付など可能な限りの対策を講じながら実施しました。

事業名	実施内容・実績
<p>＜新規＞ 登録ボランティア団体協働事業助成の実施</p>	<p>登録ボランティア団体が、他の活動団体と互いの強みを発揮しながら地域課題の解決や既存活動の新たな価値・展開を生み出すために、区内において実施する協働事業に対する費用の一部を助成する制度を開始しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止によるイベントの中止や活動自粛などの影響で利用実績はありませんでした。</p>
<p>＜充実＞ 本会ホームページのリニューアル</p>	<p>見やすさや各種機能、災害時における広報との連携について広報PTで検討を重ね、セキュリティや更新のしやすさにも配慮したホームページの基本的な設計を行い、リニューアル時期は令和3年6月を予定しています。</p>
<p>＜充実＞ 第2期地域福祉活動計画の策定</p>	<p>区民や区内事業所、福祉関係者を構成メンバーとする地域福祉活動計画策定委員会を開催し、アンケート調査やヒアリング調査などから見えてきた課題について、さまざまな主体がどのように関わり解決していくのかを取りまとめた「第2期中央区地域福祉活動計画」を策定しました。</p> <p>地域福祉活動計画策定委員会 4回開催</p>
<p>＜充実＞ 成年後見制度普及啓発事業の充実</p>	<p>規模を拡大して実施する予定であった成年後見制度講演会は、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見送りました。一方、定員数十人規模の成年後見制度を知ってもらう講座については、感染予防対策を徹底しながら開催し、地域の相談窓口である「すてっぷ中央」について幅広く周知することができました。</p> <p>開催回数：4回 参加者数：延べ79名</p>
<p>＜充実＞ ファミリー・サポート・センター提供会員向け講習会の充実</p>	<p>提供会員向けの講習会として、5年ごとの必修講習とした事故防止に関する講習会を1回開催しました。同様に必修講習とした緊急救命講習（幼児安全法講習）については、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を見送りました。</p> <p>事故防止に関する講習会「ヒヤリハット講習会」 開催回数：1回 参加者数：11名</p>

<p><充実> 生活支援コーディネーターの増員、第2層協議体の新設</p>	<p>高齢者の生活支援や介護予防等の基盤整備を担う第2層生活支援コーディネーター（日本橋地域）を1名増員し、個別支援及び地域支援の充実を図り、特に地域支援の対応件数増加につながりました。また、各地域の特徴を生かした支えあいの仕組みづくりに向け、「支えあいのまちづくり協議体（第2層協議体）」を京橋・日本橋・月島地域で開催し、コロナ禍の支えあいなどについて協議を進めました。</p> <p>[個別支援] 対応件数（高齢者関係） 1,069件 [地域支援] 対応件数（高齢者関係） 1,231件 [支えあいのまちづくり協議体（第2層協議体）] 開催回数 9回</p>
<p><充実> 高齢者無料職業紹介事業「シルバーワーク中央」の強化</p>	<p>求職者の多様な要望に応えるため、職員体制を充実するとともに、より身近な場で相談できるよう地域ささえあい課が主催する「おとなりカフェ・ちょこっと相談会」に職員が出向き、高齢者の就職活動に関する相談に応じました。</p> <p>[実施回数] 5回 [相談件数] 15件</p>
<p><緊急対応> 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により、一時的又は継続的に収入減少した世帯を対象として、生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金及び総合支援資金（生活支援費）の特例貸付の申請を受け付けました。</p> <p>[申請件数] ・緊急小口資金 2,128件 ・総合支援資金 1,497件 ・総合支援資金再貸付 307件</p>

1 法人運営	180,510,284円
①理事会、評議員会等の開催	<p>(1) 理事会</p> <p>【第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】 (決議があったものとみなされた日：5月26日(火))</p> <p>議案第1号 令和元年度決算 議案第2号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定 議案第3号 中央区社会福祉協議会社会福祉充実計画の変更 議案第4号 第1回評議員会の招集 報告事項 本会職員の人事異動について等2件</p> <p>【第2回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】 (決議があったものとみなされた日：10月16日(金))</p> <p>議案第1号 中央区社会福祉協議会職員地域生活一時資金貸付事業実施要綱の一部改正 議案第2号 中央区地域福祉活動計画推進評価案 協議事項 中央区社会福祉協議会各種委員会委員の委嘱 報告事項 会長及び副会長兼常務理事の職務執行状況等11件</p> <p>【第3回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】 (決議があったものとみなされた日：2月4日(木))</p> <p>議案第1号 中央区社会福祉協議会職員経理規程の一部改正 議案第2号 中央区社会福祉協議会「さわやかワーク中央」運営要綱の一部改正について 議案第3号 中央区社会福祉協議会評議員候補者の推薦 議案第4号 第3回評議員会の招集 報告事項 令和2年度「歳末たすけあい運動」及び「赤い羽根共同募金」実施結果報告等6件</p> <p>【第4回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】 (決議があったものとみなされた日：3月12日(金))</p> <p>議案第1号 令和3年度事業計画・収入支出予算 議案第2号 令和2年度補正予算 議案第3号 中央区社会福祉協議会非常勤職員規程の一部改正 議案第4号 中央区社会福祉協議会臨時職員規程の制定 議案第5号 中央区地域福祉活動計画推進評価委員会設置要綱の一部改正 議案第6号 権利擁護支援事業、成年後見支援事業並びに成年後見費用助成 議案第7号 第2期中央区地域福祉活動計画の策定</p>

<p>(理事会、評議員会等の開催)</p>	<p>議案第8号 中央区社会福祉協議会発展・強化計画の策定 協議事項 中央区社会福祉協議会各種委員会委員の委嘱 報告事項 会長及び副会長兼常務理事の職務執行状況等11件</p> <p>(2) 評議員会</p> <p>【第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】 (決議があったものとみなされた日：6月16日(火))</p> <p>議案第1号 令和元年度決算 議案第2号 中央区社会福祉協議会副会長兼常務理事に対する報酬等の改定 議案第3号 中央区社会福祉協議会社会福祉充実計画の変更 報告事項 本会職員の人事異動について等2件</p> <p>【第2回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付により意見聴取】 報告事項 会長及び副会長兼常務理事の職務執行状況等14件</p> <p>【第3回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「決議の省略」により開催】 (決議があったものとみなされた日：3月19日(金))</p> <p>議案第1号 令和3度事業計画・収入支出予算 議案第2号 令和2年度補正予算</p> <p>(3) 定期監査、決算監査 5月13日(水)開催 監査内容 令和元年度事業報告 令和元年度新規・充実事業の取り組み結果 令和元年度各拠点区分収入支出決算 令和元年度末時点の財産目録・財産状況</p> <p>(4) 役員等研修会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止</p> <p>(5) 総務委員会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止</p> <p>(6) 評議員選任・解任委員会 2月18日(木)開催 議題 中央区社会福祉協議会評議員の選任</p> <p>(7) 中央区社会福祉法人連絡会 11月17日(火)開催 内 容 令和元年度の取り組み報告と今後の2つの取り組みについて コロナ禍における各法人の取り組みについて コロナ禍において見えてきた地域ニーズと今後の取り組みについて</p>												
	<p>②社協会員</p>	<p>本会の活動に賛同いただける個人・団体・法人の会員を募集し、会費収入を本会事業の財源にしました。</p> <table border="1" data-bbox="387 1960 1461 2056"> <thead> <tr> <th>会員区分</th> <th>個人会員</th> <th>団体会員</th> <th>法人会員</th> <th>賛助会員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>910</td> <td>150</td> <td>33</td> <td>13</td> <td>1,106</td> </tr> </tbody> </table>	会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計	会員数	910	150	33	13
会員区分	個人会員	団体会員	法人会員	賛助会員	合計								
会員数	910	150	33	13	1,106								

<p>③寄付の受領</p>	<p>個人・団体・企業等から寄付金及び寄付物品を受け付け、本会事業や区内福祉施設・団体・ボランティアの支援等に活用しました。</p> <p>寄付金 15,385,345円（ボランティア寄付金除く） 物品寄付 87件（内容：マスク、車いす、介護用オムツ等）</p>
<p>④広報</p> 	<p>(1) 広報紙「中央区社協だより」の発行 配架先、配布先を拡大し、民生・児童委員インタビューや区内サロンマップを特大号として掲載するなど、紙面の充実を図りました。また、点字版・デジタル版・CD版を作成しました。</p> <p>発行回数 年4回（4月、9月、11月、1月） ※うち9月、1月は特大号として発行 ※緊急事態宣言により取材や掲載事業の内容確定が困難なため6月号を休刊</p> <p>発行部数 1回当たり47,000部 ※うち新聞(5紙)折込30,500部 配架先・配布先 区内施設、区内小中学校、関係団体、江戸バス、本会個人会員等</p> <p>(2) フェイスブックの運営 フェイスブックページに各種事業・イベントの告知や報告記事を掲載し、身近な情報を迅速に取得できるようにしました。 フェイスブック記事掲載回数 133回</p> <p>(3) ホームページのリニューアル <u>＜充実事業＞</u> 見やすさや各種機能、災害時における広報との連携について広報PTで検討を重ね、セキュリティや更新のしやすさにも配慮したホームページの基本的な設計を行い、リニューアル時期は令和3年6月を予定しています。</p>
<p>⑤地域福祉活動計画・社協発展強化計画の推進</p>	<p>地域福祉の推進を目的とした区民主体の活動・行動計画「地域福祉活動計画」（計画期間：平成28年度～令和2年度）に基づき、計画の着実な実行と地域福祉のさらなる推進を図りました。併せて、地域福祉活動計画策定委員会において令和元年度の取り組み状況について報告を行い、評価報告書を取りまとめました。</p> <p>また、同計画において明確にした社協の役割を果たすため、社協内に4つのPT（プロジェクトチーム）を設置し、各PTの運営をはじめとする事業の推進や、組織・経営基盤の強化に向けた取り組みと方向性を示した「社協発展・強化計画」の遂行に引き続き取り組みました。</p> <p>4つのPTによる取り組み (1) 広報PT（5回開催） 社協広報紙について、特大号の紙面内容や新聞折込等配布先について検討したほか、ホームページリニューアルに関する構成や内容の協議等を通じて計画最終年度における本会の広報についての方向性をまとめました。</p>

(地域福祉活動
計画・社協発展
強化計画の推
進)

(2) マップ・居場所づくりPT (4回開催)

中央区社協だより1月特大号の特集記事として中央区内のサロンマップを作成して各所に配架したほか、区内障害福祉サービス事業所の利用者を対象に実施したアンケート結果をもとに居場所づくりマニュアル作りに取り組みました。また、多世代交流スペース「はまる一む」の活用方法等の検証のため、地域ささえあい課、アウトリーチ・ニーズキャッチ推進PTとともに、まちあるきを行いました。

(3) 地域福祉活動見本市PT (7回開催)

活動者の様子がよくわかるパネルを作成し、中央区役所本庁舎、日本橋特別出張所、月島特別出張所、健康福祉展において「まちぐるみボランティア見本市」を開催したほか、その他の地域福祉活動への参加きっかけづくりについて検討しました。

(4) アウトリーチ・ニーズキャッチ推進PT (3回開催)

情報共有シート等活動の活性化に向け運用方法を再検討したほか、新入職員等向けの説明会を開催しました。また、多世代交流スペース「はまる一む」の活用方法等の検証のため、まち歩きを行いました。

さらに、区民や区内事業所、福祉関係者を構成メンバーとする地域福祉活動計画策定委員会を開催し、アンケート調査やヒアリング調査などから見えてきた課題について、さまざまな主体がどのように関わり解決していくのかを取りまとめた「第2期中央区地域福祉活動計画」を策定しました。

併せて、本計画の策定を受け、本会が取り組むべき事業や組織・経営基盤の強化について新たにまとめた「社協発展・強化計画」を策定しました。＜充実事業＞

地域福祉活動計画策定委員会

【第4回 8月31日(月)開催】

議題 令和2年度中央区地域福祉活動計画推進評価報告書
事業所アンケート集計結果報告等

【第5回 10月23日(金)開催】

議題 第2期中央区地域福祉活動計画骨子案等

【第6回 12月18日(金)開催】

議題 第2期中央区地域福祉活動計画素案等

【第7回 2月15日(月)開催】

議題 第2期中央区地域福祉活動計画(案)最終検討
パブリックコメント実施結果等

<p>⑥社会福祉法人の連携による地域公益活動の実施</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施している区内社会福祉法人の連携による以下の地域公益活動は中止となりました。なお、オンラインによる連絡会において、ウィズコロナにおける活動のあり方を検討しました。</p> <p>(1) ボッチャ体験&福祉ちょこっと相談会 (2) 福祉体験合宿</p>
<p>⑦社会福祉充実計画の策定</p>	<p>社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人が保有する余裕財産（社会福祉充実残額）を社会福祉事業や公益事業に積極的・計画的に再投下するため、令和元年度に作成した社会福祉充実計画の内容を一部変更し、「令和2年度～令和8年度中央区社会福祉協議会社会福祉充実計画」を策定しました。</p> <p>令和元年度末社会福祉充実残額：72,280,000円 計画の対象期間：令和2年7月1日～令和9年3月31日</p> <p>【令和2年度実施事業及び執行額】</p> <p>(1) 社会福祉事業 3,043,950円</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 駐車場（八丁堀、東日本橋）の確保 ② 職員向け研修の充実（普通救命講習の受講） ③ ガバナンス強化、コンプライアンス向上のための専門職確保 ④ 中央区社協だよりの充実 ⑤ インフルエンザ予防接種料の助成 ⑥ 情報システムの整備 <p>(2) 地域公益事業 3,668,024円</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域福祉コーディネーター（居場所づくり事業） ② 地域生活一時資金貸付事業 ③ がん療養患者・難病患者等の生活サポート <p>【社会福祉充実計画意見交換会の実施】</p> <p>社会福祉充実計画の策定に当たり、計画の内容、需要について区民・福祉関係者による意見聴取を実施しました（新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付により意見聴取）。</p>

2 地域福祉事業

6,316,769円

①ひとり親家庭
日帰りバス研修

ひとり親家庭を対象に、相互の交流やレクリエーションを兼ねた日帰り研修を中央区ひとり親家庭福祉協議会との共催により企画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

実施予定日・行先 8月23日(日) 千葉県富津市等
内 容 マザー牧場での工芸体験やスタンプラリー等

②福祉関係物故者・戦争殉難者
盂蘭盆法要

区内の福祉関係物故者及び戦没者・戦争殉難者の諸霊供養の法要を中央区遺族会との共催により、築地本願寺の後援を得て執り行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

開催予定日 7月2日(木) 場 所 築地本願寺本堂

③車いす・シル
バーカーの貸し
出し

(1) 車いすの貸し出し

歩行が不自由な高齢者や障害のある方又は通院や旅行などで一時的に車いすを必要とする方に対し、区内5カ所で車いすの貸し出しを行いました。

また、利用者の利便性を図るため、タクシー会社と提携して区内一律770円で搬送サービスを行いました。

(2) シルバーカーの貸し出し

歩行が不自由な高齢者の外出を支援するため、シルバーカーの貸し出しと搬送サービスを行いました。

種別	保有台数	貸出件数	搬送サービス
車いす	150台	410件	51件
シルバーカー	33台	11件	12件

<p>④福祉団体・施設等助成</p>	<p>地域福祉の増進に資することを目的に、心身障害者団体等や福祉施設に対して事業費を助成しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>中央区身体障害者福祉団体連合会</td> <td>950,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区肢体不自由児者父母の会</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区手をつなぐ親の会</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区視覚障害者福祉協会</td> <td>130,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区聴覚障害者協会</td> <td>70,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区ひとり親家庭福祉協議会</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>中央区つつじ会</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>こばとおもちゃのとしょかん</td> <td>220,000円</td> </tr> <tr> <td>月島聖ルカ保育園</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td>みちてる保育園</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td>リバーサイドつつじ</td> <td>100,000円</td> </tr> </table>	中央区身体障害者福祉団体連合会	950,000円	中央区肢体不自由児者父母の会	250,000円	中央区手をつなぐ親の会	400,000円	中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会	400,000円	中央区視覚障害者福祉協会	130,000円	中央区聴覚障害者協会	70,000円	中央区ひとり親家庭福祉協議会	100,000円	中央区つつじ会	100,000円	こばとおもちゃのとしょかん	220,000円	月島聖ルカ保育園	250,000円	みちてる保育園	100,000円	リバーサイドつつじ	100,000円
中央区身体障害者福祉団体連合会	950,000円																								
中央区肢体不自由児者父母の会	250,000円																								
中央区手をつなぐ親の会	400,000円																								
中央区心身障害者・児の進路と生活を考える会	400,000円																								
中央区視覚障害者福祉協会	130,000円																								
中央区聴覚障害者協会	70,000円																								
中央区ひとり親家庭福祉協議会	100,000円																								
中央区つつじ会	100,000円																								
こばとおもちゃのとしょかん	220,000円																								
月島聖ルカ保育園	250,000円																								
みちてる保育園	100,000円																								
リバーサイドつつじ	100,000円																								
<p>⑤入進学児童・生徒への祝い品贈呈</p>	<p>区立小学校に入学及び中学校に進学する低所得世帯の児童や生徒に、全国百貨店共通商品券を贈りました。</p> <p>贈呈先 小学校入学者 105名 中学校進学者 99名 贈呈額 1人 10,000円</p>																								
<p>⑥ひとり親職業訓練貸付事業</p>	<p>ひとり親家庭の親の就職を促進し自立を図ることを目的に、就職に有利な資格が取得できる養成機関の入学準備金と、取得した資格を生かした就職時の準備金の貸し付けを行いました。</p> <p>入学準備金 0件 就職準備金 1件 (200,000円)</p>																								
<p>⑦ハンディキャブの貸し出し</p>	<p>車いす利用者や歩行が不自由で介護が必要な方が外出する時、車いすのまま乗降できるハンディキャブ（リフト・スロープ付き自動車）の貸し出しを行いました。運転手がない場合は、運転ボランティアの紹介を行いました。</p> <p>(1) 貸出実績 保有台数 2台 貸出件数 214件 ハンディキャブ利用会員数 28名 運転ボランティア登録者数 6名 (紹介件数72件)</p> <p>(2) 運転ボランティア活動連絡会 運転ボランティアを対象に、事業主旨の再確認とともに、運転ボランティア同士の交流や情報交換の場として開催しました。</p> <p>開催日 3月13日(土) 会場 本会会議室 参加者数 4名</p>																								

3 小地域活性化事業

2,487,650円

①会食と交流事業「ほがらかサロン」

ひとり暮らし等により、家に閉じこもりがちな高齢者の孤独感や不安感の解消、介護予防を目的に、食事や会話をしながらレクリエーション等で楽しく過ごす「ほがらかサロン」を、地域のボランティアが主体となって運営しました。

開催日及び場所 第2木曜日 日本橋社会教育会館（日本橋地域）
 第3木曜日 女性センター「ブーケ21」（京橋地域）
 第4木曜日 シニアセンター（佃地域）
 月島社会教育会館（月島地域）

参加者数 延69名

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日本橋地域2回、京橋地域3回、佃・月島地域1回の開催以外は中止しました。

②ふれあい福祉委員会

高齢者や障害のある方をはじめ、誰もが地域の中で孤立することなく自立した生活を送ることができるよう、町会等の近隣住民が支えあい、助けあう、小地域福祉活動を支援し、区民による福祉の向上を図りました。

〔設置地区〕21地区

助成総額 1,073,330円（助成委員会数 16委員会）

京橋地域 (6地区)	新富地区ふれあい福祉委員会 入船三丁目地区ふれあい福祉委員会 湊一丁目地区ふれあい福祉委員会 湊二丁目地区ふれあい福祉委員会 築地六丁目地区ふれあい福祉委員会 八丁堀三丁目東地区ふれあい福祉委員会
日本橋地域 (9地区)	人形町一・三・堀留一・小舟町地区ふれあい福祉委員会 人形町二丁目一之部地区ふれあい福祉委員会 箱崎町箱四地区ふれあい福祉委員会 東日本橋一丁目地区ふれあい福祉委員会 東日本橋三丁目地区ふれあい福祉委員会 浜町二丁目金座地区ふれあい福祉委員会 日本橋浜二地区ふれあい福祉委員会 浜町三丁目東部地区ふれあい福祉委員会 茅場町二・三丁目地区ふれあい福祉委員会
月島地域 (6地区)	月島二之部地区ふれあい福祉委員会 月島四之部東地区ふれあい福祉委員会 晴海地区ふれあい福祉委員会 ソフトタウン晴海地区ふれあい福祉委員会 晴海ビュータワー地区ふれあい福祉委員会 月島四丁目住宅地区ふれあい福祉委員会

高齢者や障害のある方、子育て中の方などが、住み慣れた地域でいきいきとした生活を送ることができるよう、自主的・自発的に地域でサロン活動を行う団体を支援しました。

〔登録団体〕 18団体

助成総額 441,575円（助成団体数 17団体）

③いきいき地域
サロン

名 称	主な参加者	活動内容
シニアサロン	高齢者	習字、歌などを通しての交流
サロンひまわり	高齢者	手芸を通しての地域交流
健康吹矢クラブ	高齢者	健康吹矢を通しての健康づくりと交流
やよいクラブ	高齢者	体操を通しての介護予防と交流
のびのびクラブ	高齢者	体操を通しての介護予防と交流
カフェキャナル	高齢者	茶話会等を通しての交流
かちどきなう	高齢者	椅子ヨガ体操、ダンスを通して介護予防と交流
明石町いきいき地域サロン	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
ひまわりサロン	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
R65月島カフェ	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流
介護を考える会	地域住民	介護に関する情報交換と交流
佃の渡しサロン	地域住民	健康や介護に関する情報交換と交流
リラックス・スリム体操の会	乳幼児と親	ヨガや体操を通しての親子の交流と仲間づくり
きららの会	乳幼児と親	ヨガや体操を通しての親子の交流と仲間づくり
ままと	乳幼児と親	ヨガと工作、茶話会を通じた親子の交流と仲間づくり
でこぼこカフェ	発達障害児と親	子育てに関する情報交換と交流
絵画を楽しむ会	高齢者	絵画、茶話会を通しての交流
サロン勝どき	高齢者	高齢者の引きこもり予防と地域交流

4 虹のサービス事業（区民どうしのたすけあい家事サポート）

2,781,242円

①虹のサービス

高齢者や障害のある方、産前産後の方など、日常生活上何らかの援助を必要とする利用会員に対して地域の協力会員が家事援助等のサービスを提供する、共に支えあう会員制の在宅福祉サービスを行いました。また、研修の案内や福祉情報を提供するため、会報「虹」を年3回発行しました。

(1) 利用相談等実績

種 別	実績件数
相談受付	145件
職員訪問調査等	67件
職員初回活動への同行	42件

(2) 会員登録状況

居住地域		利用世帯	男性	女性	合計
利用会員	京 橋	43世帯	14名	35名	49名
	日本橋	43世帯	10名	38名	48名
	月 島	68世帯	15名	61名	76名
	合 計	154世帯	39名	134名	173名
協力会員	京 橋	—	7名	36名	43名
	日本橋	—	1名	43名	44名
	月 島	—	9名	54名	63名
	区 外	—	5名	6名	11名
	合 計	—	22名	139名	161名

(3) 活動実績

種 別	実 績
利用・活動回数	2,734回
利用・活動時間	4,389時間
預託点数	484点

(虹のサービス)	(4) サービス内容別件数		
	サービス内容	延件数 (件)	構成比 (%)
	掃除	1,838	47.5
	買い物	530	13.7
	外出の付添い	395	10.2
	話し相手	310	8.0
	車いすの介助	164	4.2
	食事の支度	132	3.4
	身辺介助	111	2.9
	洗濯・補修・アイロンかけ	83	2.1
	代筆・代読	67	1.7
	代行	49	1.3
	見守り	39	1.0
	布団干し	26	0.7
	その他	127	3.3
合計	3,871	100.0	
	(5) 会員向け研修会の開催 協力会員に対し、新型コロナウイルス感染症予防を学ぶことで、コロナ禍での活動の一助となる研修会を実施しました。 開催回数 1回 参加者 延13名		
②在宅福祉サービス部運営委員会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を延期しました。		

5 成年後見支援事業（成年後見支援センター「すてっぷ中央」）

39,797,229円

高齢者や障害のある方が地域で安心して暮らしていけるよう、福祉サービス利用手続きのお手伝いや財産の保全、金銭管理などのサービスを実施しました。

(1) 相談件数

対 象 者	新規相談	契約前支援	合 計
高齢者	22件	64件	86件
認知症高齢者	18件	267件	285件
知的障害者	3件	34件	37件
精神障害者	7件	34件	41件
その他	9件	23件	32件
合 計	59件	422件	481件

(2) 契約状況

サービス事業名	契約件数	契約者内訳
財産保全サービス	6件	高齢者 6件
財産管理サービス	12件	高齢者 12件
福祉サービス利用援助事業	30件	知的障害者1件、精神障害者3件 認知症高齢者24件、その他2件
合 計	48件	

(3) サービス活動状況

サービス事業名	延回数	延時間数	連絡調整(※)	解約後の事務(※)
財産保全サービス	9回	10時間	63回	23回
財産管理サービス	192回	264時間	384回	24回
福祉サービス利用援助事業	476回	662時間	1,418回	33回
合 計	677回	936時間	1,865回	80回

※契約者、関係機関等との連絡回数

①権利擁護支援事業（財産保全・管理サービス、福祉サービス利用援助事業）

②成年後見支援事業

判断能力が不十分な方が安心してその人らしい生活を送れるよう、本人の権利と財産を守る成年後見制度の利用に関する総合的な相談支援を行いました。

(1) 一般相談・福祉法律相談

成年後見制度に関する相談をはじめ、高齢者や障害のある方の福祉サービス利用や、その他生活全般に関する相談に応じました。

また、成年後見制度や遺言・相続に関する問題、高齢者や障害のある方の権利侵害に関する相談などに専門の弁護士が対応しました。

[一般相談件数]

対 象 者	成年後見	その他	合 計
高齢者（認知症含）	820件	600件	1,421件
知的障害者	28件	33件	61件
精神障害者	100件	79件	179件
その他	41件	59件	99件
合 計	989件	771件	1,760件

[福祉法律相談件数]

遺言・相続	成年後見	権利侵害	その他	合 計
5件	7件	1件	4件	17件

(2) 後見等申立ての支援

成年後見制度の申立てが必要な方に対し、適切な後見人候補者の紹介、申立書類作成の支援等を行いました。

候補者等紹介件数 17件 申立手続き支援件数 4件 計 21件

(3) 出前講座

成年後見制度や権利擁護支援事業について、出張説明会を行いました。

開催日	対 象 者	場 所	参加者
11月6日（金）	東京戸籍住民基本台帳事務協議会	区役所8階大会議室	83名
11月18日（水）	介護支援専門員	日本橋公会堂会議室	40名

(成年後見支援事業)	<p>(4) 講演会・相談会等 <u>＜充実事業＞</u></p> <p>成年後見制度について幅広く周知し、理解を深めるため、講演会や相談会を開催しました。また、親族後見人向け自習会・交流会の意見を図りました。</p>		
	開催日	内 容	参加者
	7月11日(土)	成年後見支援センター講演会	中止
	7月11日(土)	成年後見制度無料個別相談会 ※成年後見センター・リーガルサポートとの共催	
	8月5日(水)	福祉関係者のための成年後見制度研修	11名
	8月25日(火)	親族後見人向け講座	1名
	10月9日(金)	成年後見講座 基礎編	15名
		成年後見講座 応用編	20名
	11月14日(土)	親族後見人向け講座	10名
	1月7日(木)	成年後見制度入門講座	2名
	1月22日(金)	福祉関係者のための成年後見制度研修	1名
	2月18日(木)	成年後見講座 基礎編	20名
	2月25日(木)	成年後見講座 応用編	24名
	3月4日(木)	親族後見人向け講座	5名
<p>※1月7日及び1月22日の講座は「社会貢献型後見人(市民後見人)を目指す方のための基礎講習」のプログラムの一部を聴講形式で実施しました。</p>			
<p>(5) 社会貢献型後見人(市民後見人)養成研修の実施 (港区社会福祉協議会と共催)</p>			
開催日	内 容	受講者数	
1月7日(木) ～2月3日(水) 全5日間	成年後見制度の基本理念や概要、対象者理解、関連法制度の解説、後見実務の実際、演習等 全14プログラム	3名	
<p>(6) 後見活動メンバーフォローアップ研修</p> <p>社会貢献型後見人(市民後見人)候補者としての資質向上と、後見活動メンバー(社会貢献型後見人養成研修修了生)の交流を深めることを目的に、研修会を開催しました。</p> <p style="text-align: center;">開催回数 2回 参加者数 延24名</p>			

(成年後見支援事業)	(7) 社会貢献型後見人（市民後見人）に対する後見監督の実施 社会貢献型後見人（市民後見人）の成年後見監督人及び保佐監督人を受任し、市民後見人への支援、監督を行いました。						
	法定後見監督	受任件数	訪問等	相談助言	業務報告確認/作成	連絡調整	終了後の支援
	補助人	0件	0回	0回	0回	0回	0回
	保佐人	2件	10回	10回	12回	39回	0回
	成年後見人	0件	1回	4回	4回	15回	60回
計	2件	11回	14回	16回	54回	60回	
③成年後見費用助成事業	誰もが成年後見制度を利用できるように、低所得者向けに後見報酬費用等の助成を行いました。また、法定後見申立てに際して弁護士・司法書士に書類作成を依頼する費用の負担が困難な所得の低い方を対象に、経費の助成を行いました。						
	後見報酬助成	10件	2,535,420円				
	申立費用助成	1件	11,714円				
	申立書類作成費用助成	実績なし					
④成年後見運営審査会・権利擁護支援事業運営審査会	【第1回 6月 書面審査】 議題1 本会后見活動メンバーを後見人等候補者とする申立てについて 2 成年後見制度費用助成（後見報酬）の可否について 報告1 社会貢献型後見人（市民後見人）の活動状況について 2 令和元年度事業報告 【第2回 10月 書面審査】 議題1 成年後見制度費用助成（後見報酬）の可否について 報告1 社会貢献型後見人（市民後見人）の活動状況について 2 令和2年度事業報告（9月末） 【第3回 2月9日（火）開催】 議題1 成年後見制度費用助成（後見報酬）の可否について 報告1 令和2年度「社会貢献型後見人（市民後見人）を目指す方のための基礎講習」の実施結果について 2 社会貢献型後見人（市民後見人）の活動状況について 3 令和2年度事業報告（12月末） 4 令和3年度事業計画						

①ボランティア活動の支援

(1) ボランティアコーディネート

ボランティア活動に関する相談や情報提供のほか、ボランティア活動を希望する個人・団体を登録し、ボランティアを必要としている方へのコーディネートを行いました。

〔登録ボランティア〕 個人85名 団体55団体 (1,239名)

〔コーディネート実績〕

対 象	延人数
高齢者（施設での行事手伝い等）	0名
障害児・者（障害児・者の見守り等）	30名
子ども（子どもの見守り等）	0名
本会事業（講師ボランティア・健康福祉まつり等）	47名
その他（施設等慰問・災害に関係した活動等）	0名
合 計	77名

(2) 個人ボランティア・ボランティア団体同士の交流・連携強化

ちゅうおうボラネット（中央区登録ボランティア連絡協議会）と協力し、登録ボランティア団体や登録個人ボランティア相互の情報交換や連携の推進を図りました。

〔ボランティア交流会〕 開催日 2月19日（金） 参加者数 49名

〔ちゅうおうボラネット〕 定例会・交流サロン7回

(3) 社会貢献企業等との協働促進

中央ぷらねっと（中央区社会貢献企業連絡会）をはじめとした区内企業との協働関係を促進し、社会貢献活動やボランティアの普及活動等に取り組みました。

〔中央ぷらねっと〕 参加企業5社 定例会2回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためワーキンググループ活動は中止

(4) ボランティア・区民活動センターだより「キャッチボール」の発行

ボランティアに関する情報紙「キャッチボール」を発行しました。

発行回数 年12回（毎月1日） 発行部数 2,000部

(5) ボランティア保険への加入

個人ボランティア及びボランティア団体会員が安心して活動できるよう、活動中の偶発的な事故に備えて、ボランティア保険に加入しました。また、東京都社会福祉協議会のボランティア保険等の加入を取り次ぎました。

<p>(ボランティア活動の支援)</p>	<p>[東京都社会福祉協議会への取り次ぎ件数] ボランティア保険 98件 行事保険208件</p> <p>(6) 資器材等の貸し出し ボランティア活動を支援するため、資器材や書籍等の貸し出しを行ったほか、資料などを作成する作業コーナーを提供しました。 〔貸出数〕資器材427件 書籍0件 印刷機30件</p> <p>(7) 使用済み切手・書き損じハガキの収集 使用済み切手・書き損じハガキを収集し、ボランティア団体によって整理分類した後、事業者を通して換金し、収益はすべてボランティア基金への積立金としました。 〔収集量〕使用済み切手 103kg 書き損じハガキ 2,154枚</p> <p>(8) ボランティア活動事業運営委員会の開催 【第1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付により意見聴取】 議題等 登録ボランティア団体助成金にかかる令和元年度精算報告及び令和2年度助成について 夏休み福祉・ボランティア体験「イナっこ教室2020」について 令和元年度事業報告 令和2年度事業について 新型コロナウイルス感染拡大に対するボランティア・区民活動センターにおける対応について 【第2回 3月24日（水）開催】 議題等 まちぐるみボランティア見本市実施報告 みんなで学ぼう！健康福祉展実施報告 災害ボランティアセンター運営訓練実施報告 イナっこエール便実施報告 ボランティア交流会実施報告 新型コロナウイルス感染拡大に伴う令和2年度ボランティア・区民活動センター事業等の実施状況 令和3年度事業予定</p>
<p>②ボランティア講座</p>	<p>ボランティア活動の普及啓発と、ボランティアへの参加を促進するため、講座を開催しました。</p> <p>(1) ボランティア講座 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。</p> <p>(2) 夏休み福祉・ボランティア体験講座「イナっこ教室」 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しましたが、代替の取り組みと</p>

<p>②ボランティア講座</p>	<p>して、福祉施設で働く人へエールを送る「イナっこエール便」を実施し、集まったメッセージ・イラストを集約・ポスター化して区内福祉施設に配布しました。</p> <p>募集期間 8月21日（金）～1月12日（火） 応募作品数 74作品 応募者数 52名</p> <p>(3) 福祉体験講座</p> <p>ボランティアや福祉に関心のある学校、企業、グループなどに出向き、点字体験やシニア体験等の講座を開催しました。</p> <p>開催回数 学校9回（20講座） 参加者数 延1,799名 講師ボランティア数 延47名 新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回（3講座）中止</p>
<p>③ボランティア団体等助成</p>	<p>ボランティア活動を推進するため、団体への助成を行いました。</p> <p>(1) 登録ボランティア団体への助成 助成数 25団体 助成額 1,486,351円</p> <p>(2) ちゅうおうボラネット(中央区登録ボランティア連絡協議会)への助成 助成額 30,040円</p> <p>(3) 登録ボランティア団体助成金説明会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料送付により開催</p> <p>(4) 登録ボランティア団体協働事業助成 <u>〈新規事業〉</u></p> <p>登録ボランティア団体が、他の活動団体と互いの強みを発揮しながら地域課題の解決や既存活動の新たな価値・展開を生み出すために、区内において実施する協働事業に対する費用の一部を助成する制度を開始しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止によるイベントの中止や活動自粛などの影響で利用実績はありませんでした。</p>
<p>④地域福祉活動見本市の開催</p>	<p>多様な地域福祉活動を紹介し区民に周知することで、それぞれの活動の活性化を図るとともに、活動に参加する機会や新たな活動を立ち上げるきっかけを提供する地域福祉活動見本市を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 10月19日（月）～27日（火） 会場 中央区役所1階ロビー ・開催日 10月28日（水）～11月4日（水） 会場 日本橋特別出張所ロビー ・開催日 11月5日（木）～12日（木） 会場 月島特別出張所ロビー ・開催日 12月14日（月） <p>会 場 教育センター（「みんなで学ぼう！健康福祉展」で実施）</p>

7 健康福祉まつり事業

17,086円

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しましたが、代替の取り組みとして、福祉センター、保健所と共催で「みんなで学ぼう！健康福祉展」を開催しました。

開催日 12月14日（月） 会場 教育センター
内容 パネル展示他 来場者数 122名

8 地域活動情報等発信事業

2,784,609円

区民相互の理解を深め協働推進の一助とするため、区民等により日常的に行われている各種の地域活動を広く収集し、「中央社協のまちひとサイト」ブログを通じて発信しました。

ブログ掲載記事数 246本 閲覧総数 10,631件

9 災害ボランティア育成支援事業

804,171円

災害発生時における災害ボランティアの受入体制を整備するほか、災害ボランティアセンター運営訓練を実施しました。

(1) 中央区総合防災訓練の参加

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(2) 災害ボランティア講座の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

(3) 災害ボランティアセンター運営訓練の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しましたが、代替の取り組みとして、本会職員のみを対象とした講義形式の運営訓練を実施しました。

4回実施 参加職員49名

(4) ボランティア保険（天災Cプラン）の保険料助成

被災地で活動する区民や区内在勤者を対象に、ボランティア保険の保険料を助成しました。

助成額 1,400円/名（天災Cプランの保険料全額） 助成者数 128名

10 高齢者食事サービス事業

21,620,072円

調理が困難な70歳以上(要支援・要介護認定者は65歳以上)のひとり暮らし・高齢者世帯・日中独居の在宅高齢者を対象に、栄養バランスの向上と安否確認を兼ねて、昼食と夕食を配達しました。

カロリーやたんぱく質の摂取制限がある方には特別食を配食したほか、一部の地域では食事サービス協力員による配食も行いました。

また、利用者へのサービス向上と安定的な事業継続のため、平成28年度から複数業者による配食を行っています。

※1人当たりの配食数：昼食・夕食あわせて週14食以内

(1) 年間配食数 (単位：食)

業 者						協力員	計	
昼 食			夕 食			業者計		昼食のみ
一般食	特別食		一般食	特別食				
	エネルギー調整食	たんぱく質調整食		エネルギー調整食	たんぱく質調整食			
39,995	1,266	1,329	47,957	2,110	947	93,604	336	93,940

(2) 生活区分別対象者数 (単位：名)

		ひとり暮らし	高齢者世帯	日中独居	計
一般食		245	148	52	445
特別食	エネルギー調整食	8	8	1	17
	たんぱく質調整食	3	6	2	11
一般・特別併用		1	1	0	2
計		257	163	55	475

11 ファミリー・サポート・センター事業

20,623,555円

子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と子育ての手助けができる方(提供会員)を会員とする、ファミリー・サポート・センター事業を実施し、地域での子育てを支援しました。

(1) 会員登録状況

会員種別	京 橋	日本橋	月 島	区 外	合 計
依頼会員	428名	521名	1,050名	0名	1,999名
提供会員	50名	65名	137名	8名	260名
両方会員	21名	28名	98名	0名	147名

(2) 活動内容別件数・時間数

活 動 内 容	延件数	延時間数	比率(%)	
	(件)	(時間)	件数	時間数
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	13	15	0.7%	0.5%
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	351	829	19.5%	28.4%
保育所・幼稚園の登園前の預かり	0	0	0.0%	0.0%
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	24	53	1.3%	1.8%
保育所・幼稚園までの送り及び迎え	416	407	23.1%	13.9%
学童の放課後の援助	87	200	4.8%	6.9%
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	33	43	1.8%	1.5%
学童保育からの帰宅後の預かり	11	26	0.6%	0.9%
子どもの病気回復時の援助	0	0	0.0%	0.0%
子どもの習い事等の場合の援助	376	375	20.9%	12.9%
保育所・学校等休み時の援助	28	127	1.5%	4.4%
保育所等施設入所前の援助	1	4	0.1%	0.1%
保護者等の短期間・臨時的就労の場合の援助	77	283	4.3%	9.7%
保護者等の求職活動中の援助	0	0	0.0%	0.0%
保護者の冠婚葬祭による外出の援助	0	0	0.0%	0.0%
保護者等の外出の場合の援助	37	112	2.1%	3.8%
保護者等の病気、その他急用等の場合の援助	13	43	0.7%	1.5%
他の子どもの学校行事の場合の援助	1	2	0.1%	0.1%
保護者の妊娠中及び産後の援助	230	190	12.8%	6.5%
その他	102	206	5.7%	7.1%
合 計	1,800	2,915	100%	100%

(3) 会員向け講習会等の開催 ＜充実事業＞

会員を対象に事故防止に関する講習会等を実施しました。また、一部の講習会をオンラインで開催しました。

〔講習会〕 開催回数 3回 参加者 延17名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため講習会8回、交流会1回中止

(4) 「ファミリー・サポート・センターおたより」の発行

事業に関する情報提供及び普及啓発を図るため、会報「ファミリー・サポート・センターおたより」を発行し、会員への配付や区内施設等での配布を行いました。

発行回数 年3回 発行部数 合計9,000部

12 コミュニケーション支援事業

1,578,753円

聴覚に障害のある方や団体等に登録手話通訳者・要約筆記者を派遣し、日常生活や団体活動等が円滑に行えるよう支援したほか、必要に応じ東京手話通訳等派遣センターの登録手話通訳者・要約筆者の派遣を行いました。

また、登録手話通訳者の定期研修を実施しました。

(1) 活動実績 利用登録者30名

		派遣延件数	延利用時間
本会からの派遣	手話通訳者 15名	164件	467時間
	要約筆記者 4名	5件	10時間
東京手話通訳等派遣センター等への委託による派遣	手話通訳者	16件	29時間
	要約筆記者	0件	0時間

(2) 登録手話通訳者定期研修 開催回数 6回 参加者数 延75名

(読み取り・聞き取り技術研修、通訳現場における事例等の講義)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため2回中止

13 障害者外出介護事業

4,029,795円

視覚障害・知的障害のある方の通院及び日常生活上必要な外出等を支援するため、登録移動介護ヘルパーを派遣したほか、研修を実施しました。

[登録移動介護ヘルパー]

視覚障害者移動介護ヘルパー 30名

知的障害者移動介護ヘルパー 17名（全員視覚障害者移動介護ヘルパー兼務）

(1) 居宅介護事業（医療機関等への通院介助）

利用契約者 視覚障害者9名 知的障害者2名

利用件数 255件 利用時間 883.5時間

(2) 同行援護事業（重度視覚障害者の外出支援）

利用契約者 視覚障害者12名

利用件数 354件 利用時間 929時間

(3) 移動支援事業（日常生活上必要不可欠な外出及び社会参加のための外出介助）

利用契約者数 視覚障害者3名 知的障害者10名

利用件数 71件 利用時間 70.5時間

[登録移動介護ヘルパー研修実績]

開催日	会場	参加者数
10月22日（木）	本会会議室	7名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回中止

14 チャレンジ支援貸付事業

4,657,087円

中学3年生及び高校3年生等の学習塾・通信講座等の受講費用並びに高校・大学等の受験料の貸し付けを行いました。

(1) 相談件数

新規 60件 継続 578件 計638件

(2) 貸付実績

塾代等受講費用 21件 貸付決定金額 3,795,200円

受験料 28件 貸付決定金額 1,130,800円

15 生活福祉資金等貸付事業

20,573,821円

(1) 生活福祉資金、臨時特例つなぎ資金相談・貸付件数

資 金 種 類		貸付前相談 件 数	貸付後相談 件 数	貸付決定 件 数
		貸付決定金額		
生活福祉資金				
福祉費（転宅費等）	金融機関や公的制度での借り入れが困難な低所得者世帯等に対し、経済的自立と生活の安定を図るため、民生委員による相談援助のもと、資金の貸し付けを行いました。	59	12	0
緊急小口資金		36	10	0
教育支援資金		54	148	0
離職者支援資金 （新規貸付終了）		—	6	—
総合支援資金		42	89	0
不動産担保型 生活資金		19	19	0
要保護世帯向け不 動産担保型生活資金		28	11	0
臨時特例つなぎ資金	住居を喪失し、公的給付制度又は公的貸付制度の申請を受理されている離職者に対し、当該給付等が開始されるまでの一時的な生活費の貸し付けを行いました。	0	0	0
その他	どの資金にも該当しない相談	56	—	—
合 計		294	295	0
		※令和2年度貸付実績なし		

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付 **＜緊急対応＞**

新型コロナウイルス感染症の影響により減収、休業等のあった世帯に対し、緊急かつ一時的な生活維持のための生活費の貸し付けの申請を受け付けました。

①緊急小口資金特例貸付（貸付金額上限20万円）

申請前相談 6,594件 申請後相談 44件 申請件数 2,128件

②総合支援資金特例貸付

（貸付金額上限20万円×3カ月 ※単身世帯は15万円×3カ月）

申請前相談 9,878件 申請後相談 3,278件 申請件数 1,497件

③総合支援資金特例貸付（再貸付） ※①②の貸付が終了した世帯を対象

申請件数 307件（相談件数は②総合支援資金特例貸付相談件数を含む）

(3) 生活福祉資金調査委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、資料送付により意見聴取

16 福祉事業基金

5,029,429円

地域福祉推進のため基金の効率的な運用を図り、その運用益を本会が実施する事業の充当財源としました。

基金現在額 388,500,000円 令和2年度積立金 なし 運用益 5,029,429円

17 ボランティア基金

3,223,389円

ボランティア活動の振興を目的に寄付金を積み立て、その運用益をボランティア活動に関する事業の充当財源としました。

基金現在額 196,882,181円（目標額 2億円）

令和2年度積立額 109,592円 運用益 3,113,797円

18 在宅福祉サービス推進基金

177,894円

在宅福祉サービスの充実を目的として平成29年度に設置した基金の運用益を、在宅福祉サービスの推進に関する事業の充当財源としました。

基金現在額 129,000,000円 令和2年度積立金 なし 運用益 177,894円

19-1 歳末たすけあい事業

3,781,106円

<p>①歳末たすけあい運動</p>	<p>共同募金の一環として、町会・自治会、民生委員協議会などの団体や、法人、個人の協力を得て「歳末たすけあい(中央区地域福祉推進)募金」を実施しました。この募金から、在宅の寝たきり高齢者を介護している家族の方などへ見舞金を贈呈したほか、令和3年度に実施する福祉団体等への助成や小地域福祉活動、各種ボランティア活動の支援など地域福祉の推進に活用します。</p> <p>※募金実施期間 令和2年12月1日～12月31日</p> <p>募金額計 10,963,234円(目標額 12,000,000円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">内 訳</td> <td style="width: 60%;">町会・自治会、女性団体等</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">9,746,619円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>個人・法人等</td> <td style="text-align: right;">1,216,615円</td> </tr> </table>	内 訳	町会・自治会、女性団体等	9,746,619円		個人・法人等	1,216,615円
内 訳	町会・自治会、女性団体等	9,746,619円					
	個人・法人等	1,216,615円					

<p>②見舞金の贈呈</p>	<p>贈呈額 3,070,000円 (贈呈先)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅の寝たきり高齢者を介護する方 280名 (2,005,000円) ・在宅の心身障害児の保護者 206名 (1,050,000円) ・交通遺児 1名 (15,000円)
----------------	--

<p>③地域福祉活動への配分</p>	<p>地域福祉活動費 7,182,128円(令和3年度に以下の事業に配分予定)</p> <p>【児童福祉】 ※〔 〕内は配分予定額</p> <ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭日帰りバス研修 [343,000円] 私立保育園運営費助成 [350,000円] 入進学児童・生徒への祝品贈呈 [500,000円] <p>【障害者福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉団体等助成 [2,700,000円] 障害者支援施設助成 [100,000円] <p>【高齢者福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者クラブ連合会慰安大会 [650,000円] 会食と交流事業「ほがらかサロン」 [521,128円] <p>【ボランティア活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ボランティア講座等の開催 [300,000円] ボランティア活動団体助成 [150,000円] <p>【その他地域福祉】</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい福祉委員会の支援 [1,058,000円] いきいき地域サロンの支援 [360,000円] ハンディキャブ貸出事業 [150,000円]
--------------------	--

19-2 赤い羽根共同募金事業

①赤い羽根共同募金事業

「赤い羽根共同募金」の実施主体である中央地区協力会の事務局を本会が担い、町会・自治会、民生委員協議会などの団体や、法人、個人の協力を得ながら「歳末たすけあい募金」と併せて共同募金事業を一体的に実施しました。

寄せられた募金は中央区内の民間福祉施設・団体等へ配分されるほか、町会・自治会の地域福祉活動にも使用します。

※募金実施期間 令和2年10月1日～12月31日

(1) 募金額計 3,012,679円 (目標額 3,500,000円)

内 訳	町会・自治会等(各戸募金)	2,868,500円
	個人・法人・募金箱等	76,467円
	職域募金	67,712円

(2) 募金配分

ア 地域配分 (令和3年度に配分予定) 計 1,200,000円

中央区内の福祉施設及び団体の設備費用や事業に対し配分します。

中央区身体障害者福祉団体連合会	170,000円
中央区肢体不自由児者父母の会	40,000円
中央区視覚障害者福祉協会	30,000円
中央区聴覚障害者協会	30,000円
中央区手をつなぐ親の会	100,000円
中央区心身障害児・者の進路と生活を考える会	60,000円
中央区つつじ会	50,000円
中央区社会福祉協議会	300,000円
リバーサイドつつじ	300,000円
ピアつきしま	70,000円
グループホームハーモニー	50,000円

イ 小地域福祉活動費 (令和2年度に配分済) 計 286,850円

赤い羽根共同募金に協力のあった町会・自治会に対し、各募金額の10%を町会活動費として配分しました。

※その他の募金は、東京都共同募金会から都内福祉施設等に配分されます。

②地区配分推せん委員会の運営

「歳末たすけあい募金」と「赤い羽根共同募金」の配分の透明性と募金使途の明確化を図ることを目的に「配分推せん委員会」を設置し、地域住民の意思や福祉ニーズを反映した公平な募金配分に努めました。

区民と地域課題や困りごとを共有し、解決方法を一緒に考え、交流を深める取り組みを進める地域福祉コーディネーターを配置しました。アウトリーチによる地域課題や困りごとの把握及び支援、社会的孤立に対応した居場所「おとなりカフェ・ちょこっと相談会」の運営、地域共生を実現する各種講座の開催、区民と連携したプログラムの実施等を行いました。

(1) 相談件数 ※生活支援コーディネーター計上分含む

個別支援 2,131件 (全53ケース) 地域支援 1,806件 (全58ケース)

(2) おとなりカフェ・ちょこっと相談会

コーヒーやジュース等を飲みながら、多世代交流を楽しむことができるコミュニティカフェ「おとなりカフェ」と、社会福祉士が生活の悩みごとや困りごとの相談に応じる「ちょこっと相談会」を開催しました。

①勝どきダイルーム (月島地域)

開催日 第1・3土曜日、第2・4火曜日：13時～16時

実施回数 33回 来場者数 335名 相談件数 72件

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記会場ではおとなりカフェの実施は中止し、ちょこっと相談会のみ開催しました。

②聖路加健康ナビスポット：るかなび (京橋地域)

実施回数 5回 来場者数 8名 相談件数 8件

③喫茶アラジン (京橋地域)

実施回数 2回 来場者数 4名 相談件数 3件

④ちょこっと電話相談会

開催日 4月28日・30日、5月19日・26日

相談者数 11名 相談件数 11件

(3) 勝どきダイルームを活用した区民主体の取り組み

活動団体数 14団体 活動回数 131回

(介護予防3、高齢者交流2、子育て支援4、多世代交流3、みんなの食堂2)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月、5月は勝どきダイルームの利用は中止としました。

(4) 講座の開催

①場づくり入門講座

地域共生の場を立ち上げて運営するリーダーを養成する講座を開催しました。

開催日 1月20日(水)～2月24日(水) 計5回

会場 本会会議室 参加者 7名(延べ参加者数31名)

②ささえあいサポーター養成講座

地域で不安や悩みを抱えた人たちに気づき、必要な支援へとつなぐ見守りの担い手を養成する講座を開催しました。

開催日 前編：11月11日（水） 後編：18日（水）

会場 本会会議室 参加者 延べ28名（前編15名、後編13名）

③グリーフサポート入門講座

地域で孤立しがちな方の背景にあるグリーフ（身近な人を亡くした悲しみや喪失感）について学び、区民同士の支え合い活動に活かす講座を開催しました。

開催日 前編：10月23日（金） 後編：10月30日（金）

会場 本会会議室 参加者 延べ26名（前編14名、後編12名）

(5) 地域生活一時資金貸付事業

住居などが管理不全な状態にあり、生活の質が著しく低下している方の生活環境の改善に向け、貸付事業を行いました。

ゴミ処分費（1件につき上限200,000円）

その他生活環境改善に必要な費用（上限30,000円）

貸付件数 1件 貸付額 15,000円

(6) 地域の居場所づくり助成

区民のための居場所づくりを目的とした取り組みに対し、必要な費用の助成を行いました。

助成数 2団体 助成額 33,612円 ※1団体1回限り

高齢者の生活支援や介護予防の基盤整備を担う生活支援コーディネーターを配置しました。

また、担い手の養成やサービスの開発を目的とした協議体（第1層）の運営に携わり、関係機関のネットワーク化を進め、地域のニーズと資源の把握を図った他、各地域の特性を生かした支えあいの仕組みづくりを目的とした協議体（第2層）を設置および運営し、中央区に住む方、働く方と協議を進めました。

(1) 相談件数（65歳以上対象） ※地域福祉コーディネーター再掲
個別支援 1,069件（全38ケース） 地域支援 1,231件（全44ケース）

(2) 地域支えあいづくり協議体（第1層）

[第1回 8月6日（木）開催]

議題 高齢者施策推進室より報告
生活支援コーディネーターによる取り組みについて
支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告
各委員からの意見・報告

[第2回 1月25日（月）開催]

議題 高齢者施策推進室より報告
生活支援コーディネーターによる取り組みについて
支えあいのまちづくり協議体（第2層）実施報告
各委員からの意見・報告 テーマ『コロナ禍での交流とフレイル予防』

(3) 支えあいのまちづくり協議体 ＜新規事業＞

地域の特徴を活かした支えあいの仕組みについて、身近な地域で話し合う「支えあいのまちづくり協議体（第2層）」を京橋、日本橋、月島地域で開催しました。

開催日 [京橋] ①7月28日（火）、②10月28日（水）、③3月15日（月）
[日本橋] ①7月27日（月）、②11月5日（木）、③3月18日（木）
[月島] ①7月30日（木）、②10月29日（木）、③3月17日（水）

会場 本会会議室ほか

内容 本協議体についての説明、生活支援コーディネーターの実践報告、意見交換、地域課題の掘り起こしに向けた協議等

Ⅱ 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分

86,274,346円

1 さわやかワーク中央（就労継続支援事業B型）

41,292,802円

一般企業等での就労が困難な障害のある方を対象に、軽作業や施設外就労など福祉的就労の場の提供を通じて、知識・能力の向上に必要な訓練等の支援を行うとともに日中活動の充実を図りました。

(1) 利用状況（令和2年度末在籍者）

	性 別		障 害 別			
	男性	女性	身体障害	知的障害	精神障害	その他
計	11名	8名	1名	16名	2名	0名

〔協力員〕 男性1名 女性9名 計10名

(2) 作業工賃

年間作業工賃 4,278,278円

支払人数 延184名（一人当たり平均工賃 月額23,252円）

(3) 就労支援事業収入の状況

分 類	内 容	収入額
軽作業の受託	タオル折り、封入、仕分け作業、アクセサリー等の袋詰作業	845,877円
点字名刺の作成	企業等からの受注により名刺の社名・氏名・電話番号等を点字化	138,100円
点字翻訳の受託	パソコンによる文書の点字翻訳・印刷	84,932円
公園清掃等の受託	区立あやめ第一・第二公園、民間企業敷地内、区立総合案内板等の清掃	3,161,400円
自主製品等の製作・販売	自主製品販売（使用済み切手を利用した加工品、アクセサリー、多肉植物等）	59,500円
合 計		4,289,809円

(4) 障害者就労促進部運営委員会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料送付により意見聴取

議題1 令和2年度「さわやかワーク中央」事業報告

議題2 令和2年度中央区障害者就労支援センター事業報告

議題3 中央区の地域生活支援拠点等（ネットワーク）への登録について

2 障害者就労支援センター事業

44,981,544円

障害のある方の一般企業等への就職の機会を広げ、就職後も安心して働き続けられるよう就労や生活に関する相談・支援を行うことにより自立と社会参加の促進を図りました。

(1) 利用状況

区分	人数	内訳
登録者数	222名	身体障害者 28名、知的障害者 82名、精神障害者 112名
就職者数	14名	身体障害者 3名、知的障害者 3名、精神障害者 8名 〔就職先〕 一般企業12名、特例子会社0名、就労継続支援A型2名

(2) 相談・支援実績

区分	件数	内容
就労支援	延4,635件	職業相談 3,758件、就職準備支援 391件、 職場開拓 196件、実習・訓練支援 105件、 職場定着支援 152件、離職調整・離職後支援 33件
生活支援	延908件	日常生活支援 443件、不安・悩みの解消 426件、 社会生活支援 17件、将来設計支援 22件

(3) 地域開拓促進

福祉施設等に在籍している就労希望者を積極的に就職に結び付けていくため、地域開拓促進コーディネーターが施設へ企業の就労情報を提供し、福祉的就労から一般就労への環境整備を進めました。また、障害者雇用への理解と啓発を図るため、本人・家族、企業向けの講演会を開催しました。

企業等への地域開拓促進 115件

〔講演会等〕

開催日	内容	会場	参加者
10月31日(土)	障害者のための就労支援セミナー2020 新しい働き方・テレワークの実際～あなたの「働きたい!」を応援します～	中央区役所8階大会議室	21名
2月15日(月)～ 2月28日(日)	障害者雇用の『これから』を考える	オンライン配信	参加申込人数 271人 再生回数423回

(4) 余暇支援事業

就職者が終業後に自由に集える場（愛称：ニコニコドットコム）や、交流の場を提供してきましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見合わせました。代替として、感染予防をテーマにした講座を実施し、感染予防に対する意識の向上を図りました。

ニコニコドットコム 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

スキルアップ講座 開催回数 2回

11月6日（金）、12月4日（金）

「新型コロナウイルスに負けないぞ！わたしたちにできること！」 参加者12名

※同内容で2回に分けて実施

(5) 就労支援事業所ネットワーク会議

区内の障害者就労継続支援A・B型施設等の担当者とネットワークを組み、障害者就労促進を目的に相互の情報交換や啓発活動を行いました。

開催回数 3回（内1回はオンラインで開催）

(6) 指定特定相談支援（障害福祉サービス等利用計画の作成）

主に就労を目指すために障害福祉サービスを利用しようとする方に対し、サービス等利用計画を作成するとともに、相談や福祉サービス情報の提供を行いました。また、事業者等と連携し、サービスが円滑に提供されるように連絡や調整を行いました。

令和2年度契約者数 66名 相談支援等件数 3,772件

Ⅲ 公益事業 本部拠点区分

19,229,248円

1 シルバーワーク中央事業（高年齢者無料職業紹介事業）

19,229,248円

概ね55歳以上の高年齢者を対象に、フルタイム勤務からパートタイムまで雇用全般の仕事を無料で紹介し、高年齢者の社会参加と地域生活を支援しました。

また、多様な職種への就業機会を拡大するため、再就職支援セミナーやシルバーワーク中央独自の就職面接会を開催したほか、区内事業所の求人開拓に取り組み、自所求人確保に努めました。

(1) 求職者

新規 575名 再来 827名 計 1,402名

(2) 就職者 105名 就職率（就職者/新規求職者）18.3%

〔就職者の職種分布〕

専門技術	1名[1.1%]	事務	15名[14.3%]
販売	4名[3.8%]	労務	6名[5.7%]
清掃	39名[37.2%]	保安	15名[14.3%]
調理	5名[4.8%]	管理人	11名[10.0%]
福祉	1名[1.1%]	運転	3名[2.9%]
サービス	5名[4.8%]		

(3) 事業所訪問 15件

(4) 合同就職面接会

開催日	場所	参加者	参加企業	就職者	主催
6月17日（水）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止				シルバーワーク中央
10月21日（水）	中央区役所	40名	9社	7名	シルバーワーク中央
2月26日（金）	産業会館	20名	6社	6名	中央区地域雇用問題連絡会議

(5) 再就職支援セミナー

開催日	場所	テーマ	参加者
5月13日（水）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
11月26日（木）	京華スクエア	「人生100年時代・生涯現役時代の対応」	11名

(6) 出張就職説明会&相談会

開催日	場所	内容	参加者
7月7日（火）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

(7) 生きがいデザインセミナー（東京都・ハローワーク・東京しごと財団主催、中央区・シルバー人材センター、シルバーワーク中央が共催で実施）

開催日	場所	テーマ	参加者
1月19日（火）	日本橋公会堂	シニア生涯ワーキングセミナー	27名
2月10日（水）	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

(8) シニア就業支援キャラバン事業への参加（都が主催）

開催日	場所	参加者
3月4日（木）	都立産業貿易センター台東館	セミナー79名、面接会79名

(9) おとなりカフェ・ちょこっと相談会での出張相談 **〈充実事業〉**

実施回数	場所	相談件数
5回	勝どきダイルーム	15件

IV 収益事業 本部拠点区分

7,027,002円

1 自動販売機設置事業

5,273,802円

飲料や証明写真の自動販売機を公共施設等に設置し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

設置台数 48台（飲料46台、証明写真機2台） 収益額 5,273,802円

2 駐車場事業

1,753,200円

駐車場を運営し、その収益を本会が実施する事業の財源としました。

収益額 1,753,200円

名称 M. SUZUKI 駐車場 面積 77㎡

設置場所 中央区日本橋浜町三丁目29番5号

令和2年度各拠点・事業決算総括表

1 予算額対比

(単位：円)

拠点区分		予算額	決算額	差異	頁
サービス区分	事業名				
社会福祉事業本部拠点区分		447,207,000	368,720,877	78,486,123	3
法人運営サービス区分		209,335,000	180,510,284	28,824,716	3
	人件費・福利費	153,313,000	142,685,509	10,627,491	-
	退職金支払、積立	10,313,000	9,326,712	986,288	-
	庶務事務	26,533,000	16,065,222	10,467,778	-
	会議	1,128,000	75,129	1,052,871	3
	社協会員	875,000	533,590	341,410	4
	寄付	2,015,000	1,259,938	755,062	5
	広報	8,867,000	6,614,488	2,252,512	5
	地域福祉活動計画	6,291,000	3,949,696	2,341,304	5
地域福祉事業サービス区分		9,708,000	6,316,769	3,391,231	8
	ひとり親家庭日帰りバス研修	634,000	0	634,000	8
	盂蘭盆法要	636,000	8,981	627,019	8
	車いす・シルバーカーの貸し出し	469,000	223,441	245,559	8
	福祉団体等助成	3,920,000	3,070,000	850,000	9
	入進学祝い品贈呈	2,741,000	2,148,960	592,040	9
	ひとり親職業訓練貸付事業	20,000	5,000	15,000	9
	ハンディキャブの貸し出し	1,288,000	860,387	427,613	9
小地域活性化事業サービス区分		3,872,000	2,487,650	1,384,350	10
	ほがらかサロン	1,619,000	820,361	798,639	10
	ふれあい福祉委員会	1,633,000	1,186,330	446,670	10
	いきいき地域サロン	620,000	480,959	139,041	11
虹のサービス事業サービス区分		3,384,000	2,781,242	602,758	12
成年後見支援事業サービス区分		44,623,000	39,797,229	4,825,771	14
	権利擁護支援事業	21,705,000	20,191,541	1,513,459	14
	成年後見支援事業	17,381,000	16,758,229	622,771	15
	社会貢献型後见人養成講習	5,190,000	2,547,134	2,642,866	16
	成年後見助成事業	347,000	300,325	46,675	17
ボランティア活動推進事業サービス区分		8,611,000	4,642,276	3,968,724	18
	ボランティア活動の支援	4,229,000	2,557,487	1,671,513	18
	ボランティア講座	1,792,000	568,398	1,223,602	19
	ボランティア団体等助成	2,590,000	1,516,391	1,073,609	20

健康福祉まつり事業サービス区分	4,408,000	17,086	4,390,914	21	
地域活動情報等発信事業サービス区分	2,785,000	2,784,609	391	21	
災害ボランティア育成支援事業サービス区分	1,342,000	804,171	537,829	21	
高齢者食事サービス事業サービス区分	21,621,000	21,620,072	928	22	
ファミリー・サポート・センター事業サービス区分	26,164,000	20,623,555	5,540,445	23	
コミュニケーション支援事業サービス区分	3,315,000	1,578,753	1,736,247	24	
障害者外出介護事業サービス区分	4,022,000	4,029,795	△ 7,795	25	
チャレンジ支援貸付事業サービス区分	4,702,000	4,657,087	44,913	25	
生活福祉資金等貸付事業サービス区分	25,137,000	20,573,821	4,563,179	26	
福祉事業基金サービス区分	17,048,000	5,029,429	12,018,571	27	
ボランティア基金サービス区分	3,714,000	3,223,389	490,611	27	
在宅福祉サービス推進基金サービス区分	178,000	177,894	106	27	
歳末たすけあい事業サービス区分	4,451,000	3,781,106	669,894	28	
地域福祉コーディネーター事業サービス区分	30,787,000	25,284,660	5,502,340	30	
	人件費	25,273,000	21,616,636	3,656,364	30
	事務費	4,819,000	3,652,694	1,166,306	30
	小口資金貸付	695,000	15,330	679,670	31
生活支援コーディネーター事業サービス区分	18,000,000	18,000,000	0	32	
社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分	88,506,000	86,274,346	2,231,654	33	
さわやかワーク中央サービス区分	41,582,000	41,292,802	289,198	33	
	就労継続	4,380,000	4,439,809	△ 59,809	33
	運営管理	37,202,000	36,852,993	349,007	33
障害者就労支援センター事業サービス区分	46,924,000	44,981,544	1,942,456	34	
公益事業本部拠点区分	20,164,000	19,229,248	934,752	36	
シルバーワーク中央事業サービス区分	20,164,000	19,229,248	934,752	36	
収益事業本部拠点区分	6,994,000	7,027,002	△ 33,002	37	
自動販売機設置事業サービス区分	5,240,000	5,273,802	△ 33,802	37	
駐車場事業サービス区分	1,754,000	1,753,200	800	37	
サービス区分合計	562,871,000	481,251,473	81,619,527		
内部取引消去	△ 31,696,000	△ 20,199,251	△ 11,496,749		
合 計	531,175,000	461,052,222	70,122,778		

※執行率 86.8%

2 決算額対比

(単位：円)

拠点区分	令和2年度 (内部取引消去前)	令和元年度 (内部取引消去前)	増(△)減額
I 社会福祉事業本部拠点区分	368,720,877	337,741,666	30,979,211
II 社会福祉事業 さわやかワーク中央拠点区分	86,274,346	93,592,595	△7,318,249
III 公益事業本部拠点区分	19,229,248	15,721,528	3,507,720
IV 収益事業本部拠点区分	7,027,002	11,299,435	△4,272,433
内部取引消去	△20,199,251	△23,556,984	3,357,733
合計	461,052,222	434,798,240	26,253,982

各拠点区分・事業の主な増減(単位：千円)

I 社会福祉事業本部拠点区分

[法人運営サービス区分]

- ・職員増員及び非常勤職員減員等による人件費増(13,393)

[健康福祉まつり事業サービス区分]

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業中止による減(△4,517)

[ファミリー・サポート・センター事業サービス区分]

- ・職員人事異動等による人件費減(△2,030)及び新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業中止等による減(△2,174)

[障害者外出介護事業サービス区分]

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う介護給付費減(△2,322)

[生活福祉資金等貸付事業サービス区分]

- ・新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金特例貸付実施に伴う委託費増(14,072)

[生活支援コーディネーターサービス区分]

- ・職員1名増員による人件費増(6,000)

II 社会福祉事業さわやかワーク中央拠点区分

[さわやかワーク中央サービス区分]

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う訓練等給付費減(△9,663)

III 公益事業本部拠点区分

- ・シルバーワーク中央臨時職員増員、職員人事異動等による人件費増(3,542)

IV 収益事業本部拠点区分

[自動販売機設置事業サービス区分]

- ・自動販売機設置手数料収入減(△4,297)